

事 項	りんごのビターピットに対する果面散布用カルシウム剤（セルバイン）の効果		
ね ら い	ビターピットの防止法として、現在、カルクロン及びスイカルの散布を指導している。新しいカルシウム剤としてセルバインの散布試験を行った結果、散布時期の幅が広く、価格も安い利点があることから、参考に供する。		
指 導 参 考 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1 有効成分 硫酸カルシウム、塩化カルシウム、クエン酸カルシウム (Caとして25%) 2 散布濃度及び回数 散布濃度 400倍 (水10ℓ当たり25g) 散布回数 3～5回 3 散布時期 6月中旬から9月上旬の間に、10～15日の間隔で散布する。 4 散布方法 果実に十分付着するように散布する。 5 薬剤との混用 散布は原則として単用で行う。 		
期待される効果	果実の品質向上		
利用上の注意事項	高温時あるいは干ばつ時の散布は薬害を生じるおそれがあるので避ける。		
担 当	青森県りんご試験場 病虫肥料部	対 象 地 域	県下全域
発 表 文 献 等			

【根拠となった主要な試験結果】

表1 セルバイン散布が王林(マルバ台14年生)のビターピット発生と果実品質に及ぼす影響
(平成6年 青森りんご試)

散布方法	散布時期 (月・旬)	調査 果数 (個)	ビターピット 発生率 (%)	果重 (g)	糖度 (%)	硬度 (lbs)	酸度 (g/100ml)	油あがり 発生率 (%)
400倍5回散布	6下～8下	565	17.2	298	15.4	17.4	0.45	23.7
400倍3回散布	7上～8上	553	16.8	282	15.0	16.8	0.47	32.8
無散布		870	24.4	316	14.7	16.3	0.46	68.5

表2 セルバイン散布が王林(マルバ台16年生)のビターピット発生と果実品質に及ぼす影響
(平成8年 青森りんご試)

散布方法	散布時期 (月・旬)	調査 果数 (個)	ビターピット 発生率 (%)	果重 (g)	糖度 (%)	硬度 (lbs)	酸度 (g/100ml)	油あがり 発生率 (%)
400倍5回	7上～8下	401	5.5	241	14.8	14.8	0.27	25.0
400倍3回(前期)	6中～7上	556	5.5	238	14.8	15.3	0.28	37.5
400倍3回(後期)	8上～9上	470	5.5	246	14.8	15.2	0.28	27.5
無散布		453	9.9	260	14.6	14.7	0.27	30.0

参考価格 (500ℓ 当たり)

セルバイン	1,050円 (1.25kg×1袋、400倍)
A剤	1,000円 (0.5kg×3袋、330倍)
B剤	2,320円 (1kg×1.7袋、300倍)